

評価調査者継続研修・更新時研修

研修課目	形態・ 時間数	目的	内容
1. 第三者評価の実 施状況と課題	講義・ 30分	都道府県における第三者 評価事業の実施状況や課 題、その対応について理 解するとともに、福祉制 度の動向等について理解 を深める。	福祉サービス第三者評価をと りまく環境と、福祉制度の状況 について確認したうえで、第三 者評価事業の実施状況や事業 推進上の課題並びにその対応 について講義を行う。
2. 分野ごとの第三 者評価のポイント	講義・ 1時間	分野ごとの第三者評価の 実施に当たって、留意す べきポイントについて理 解する。	分野ごとの第三者評価の実施 に当たって、評価する際に確認 すべきポイントを整理する。
3. 演習	演習・ 2時間 30分	事例に基づき、より良い 第三者評価活動を行うた めの技術や、視点を習得 する。	第三者評価事例をもとに、適切 な評価のために必要な情報収 集、分析のポイント、およびコ メントについてグループワー クを行う。
4. 講評・まとめ	全体会・ 30分	演習の成果に基づいて評 価調査者として求められ る技術や態度等について あらためて理解を深め る。	各グループにてとりまとめた 演習の成果を発表し、講師が講 評を行う。特に、書面調査・訪 問調査を実施する上での留意 事項や評価調査者としての姿 勢を改めて振り返る。